



メロン、丸い形は地球に見える？メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします！



まほうの駄菓子屋「チロル堂」視察報告

協会は今年度、「他地域の先進的な事例を視察し、既存の事業のヒントを得る」を目標のひとつに掲げている。2025 年 4 月 15 日、箕面市立市民ギャラリー「チカノバ」のスタッフを中心に、奈良県生駒市にある少し変わった駄菓子屋さん「チロル堂」を訪れ、「一般社団法人無限」代表理事の石田慶子さんに話をうかがった。

「チロル堂」information

【本店】奈良県生駒市元町 1-4-6

営業時間：11:00-18:00

休日：水曜・日祝日

【みなみ店】奈良県生駒市萩原町 319

営業時間：15:00-18:00

(土曜のみ 12:00-17:00)

休日：水曜・日祝日

「まほう」の駄菓子屋「チロル堂」とは？

「チロル堂」の入口には、18 歳以下の子どもだけが 100 円で回すことができる“まほう”のガチャガチャ（カプセル販売機）がある。子どもたちは、まずお店に入ったら、100 円でこのガチャガチャを回す。カプセルには、チロル堂だけで使える通貨「チロル札」が入っている。



チロル堂のガチャガチャ。

チロル札は最低 1 枚（≒1 チロル）、ときには 2 枚、3 枚と入っていることもある。1 チロルで、100 円分の駄菓子を買ったり、カレーやクレープ、かき氷などを食べたりすることができる。

チロル堂では、大人が「寄付（ドネーション）」することを「チロる」と呼んでいる。お店の中では駄菓子だけでなく、お弁当やカレーなども販売していて、これらの代金を大人が支払うことで一部を「チロる」ことができ、こどもは 100 円さえあれば 100 円以上の価値のものを食べることができる仕組みだ。

お店は 30 人ほどしか入れない大きさだが、多い日で 1 日 200 人、1 か月で約 2000 人が来るという。カレーは店では仕込まず、石田さんが代表を務める福祉事業所や近隣の専門店から仕入れているので利益は出ないが、夜の居酒屋営業と、毎月 30 万円程度の寄付でまかなわれている。



視察チームと石田さん（一番右）。

チロル堂がめざしているのは、運営者の努力で成り立つ店ではなく、地域の人々の寄付で成り立つお店。しかし、寄付への呼びかけよりも、お店でごはんを食べたら子どもたちの応援になる、という在り方を周知することに注力している。寄付をしている人のニーズは「困っている人を助きたい」という考えだが、チロル堂はあえて子どもたちが困っているというところを見せない。だから、いい活動だとほめられる割にはお金が集まらないそう（地域外の人々が定額寄付の形で応援してくれている）。

2023 年に完成した「みなみチロル堂」

車で 15 分ほど移動し、本店ではできないことをしようと 1 年半前につくられた「みなみチロル堂」も見せてもらった。隣接する建物の 1 階は「つきあたり」

No.214 発行元・返還先：（公財）箕面市国際交流協会

【賛助会員数】個人：251 名 法人：19 団体（6 月 17 日現在）

〒562-0032 箕面市小野原西 5-2-36 多文化交流センター内

Tel： 072-727-6912

Fax： 072-727-6920

E-mail：info@mafga.or.jp

Web：https://mafga.or.jp



という名の、障碍を持つ人たちの就労支援の事業所で、広いキッチンでつくられたお弁当やクッキー類を販売。2階はフリースペースとなっていて、包丁研ぎや料理教室など、地域の人たちに無料で貸し出されることも多いという。私たちが訪れた放課後の時間帯はチロル札でカレーのほかに、から揚げやラーメンを頼む子どもや親子連れでにぎわっていた。

本店とみなみ店、二つの駄菓子屋さんは、毎日地域住民がボランティアで子ども見守っている。無報酬だが、毎月1回ミーティングをして、カレーを食べてもらいながら、子どもへの関わり方などを話し合っている。「ここは福祉と駄菓子屋の間に位置する場所なので、専門的に支援をする場ではなく、地域の中にこういう場があるからちょっとほっとする、ちょっと安心できる、という場でよいと思っている」。



みなみ店にあつまると子どもたち。

いざというときは、福祉の専門性も活かされるけど、子どもにどう対応するかは、スタッフたちが一緒に考えながら動く。ここは子どもたちの場所だと徹底しているので、そもそもこうしたらダメ、とか、こうしなさい、というのは一つもない。何かトラブルが起きたとしても、ルールでしるのではなく、全て一対一、ケースバイケースで対応する。

本店を一緒に運営をはじめた仲間が「ルールをつくって、ここにいていい子と悪い子を区別しない。ルー

ルを守る子と守らない子、を生み出し続けることをしたくない」と言ったとき、石田さんはカオスになるのではと思ったが、どうなるのか試してみるうちにわかってきたのは、子どもたちはルールがないといろんなことをするが、互いに折り合いをつけ合っていく、ということ。

子どもたちは日々、家、学校、クラス、塾など、実にさまざまなルールを守って生きている。決まりを守れないわけではないけど、ルールがないところで生きたことがないので、そういう世界に出会ったからこそ、まわりの存在がみえてくるようだ。「ルールにしばられるよりも、自分がこの場所をどうしたいか。自分がどうありたいか、ということを通してきめていく、という感性の方が、何倍も身につけていけないといけない」との言葉が印象的だった。

インタビューに応える石田さん。

視察を終えて

チロル堂は子どもたちと一緒に作ってきたが、子どもの居場所を作ることが最終的なゴールなのではなく、今の社会の中に「こどもたちの居場所がない」という問題提起をしたかったという。実現したいのは、地域の大人自身が客になることで、ここを守ろうとする姿勢を見せていくこと。カフェという形態はあくまで手段で、どうやったら人とお金を循環させられるか、ということを追求している。

地域に根差して、子どもが集まる場をつくると、町の姿も変わるという。チロル堂の面白さが子どもに口コミで伝わり、大勢の子どもの存在を大人も感じ、いまでは地域からの信頼も得て、なくてはならない場所となっている。今回はチカノバのメンバーを中心に見学してきたが、今度は協会の子ども事業のスタッフやボランティアさんなどで見てもらえたら、もっと普段の事業に活かせるのではと思った。(金姫廷)

ECCジュニアで楽しく英語を学ぼう！

小野原教室

小学1-3年生クラス 16-17時
小学4-6年生クラス 13-14時

場所：箕面市立多文化交流センター
電話番号：05071193794
メール：c_rieyama@icloud.com

ECCジュニア

※ギャラリー・カフェともに月・火曜定休

チカノバ ギャラリー：10:00～21:00
カフェ：11:00～20:30 (日曜～18:00)
水・木・金の14:00～16:00はカフェをクローズします

協定管理：(公財) 箕面市国際交流協会

「フード」×「アート」×「ハート」をテーマに、箕面船場阪大前駅改札すぐにオープン！

新船場北橋 新御堂筋 箕面船場阪大前駅 大阪大学 箕面キャンパス 箕面市立船場広場 箕面市立文化芸術劇場 歩行者デッキ 千里中央 ↓ B3F

ホームページ Facebook Instagram

北大阪急行線・箕面船場阪大前駅 改札階 (地下3階)
(〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-7-35 箕面市立市民ギャラリー)
TEL:072-734-8711 (ギャラリー) / 072-734-8722 (カフェ)
FAX:072-734-8732 Email:chikanova@mafga.or.jp



多文化リレーエッセイ

とある小さな病院で (角野浩二)

突然電話が鳴る。「こちら〇〇町第一救急隊、救急患者の搬送受け入れをお願いします。患者さんは 50 代女性、体温は・・℃、血圧は上が〇〇、下が〇〇。酸素飽和度〇%、意識有り。症状は、昨夜からの腹痛と吐き気。患者さんは旅行者で国籍は◇◇。日本語は話せません」。一瞬で小さな病院の事務室は緊張する。

私は箕面市で、医療通訳ボランティアをしており、大阪市内の病院で救急患者の受け入れのサポートのため、病院の事務所に待機している。緊急の電話を受けて、担当の医師、看護師、検査技師達に連絡し、受け入れできるか確認する。ケガや火傷、犬にかまれたりスズメバチに刺されたり、症状によって対応は多岐にわたる。判定の優先度は、症状の重さ、画像検査等ができるか、空きベッドがあるか等だが、暑い日には熱中症の患者でベッドが埋まり、お断りすることも多い。医師が受け入れ可能と判断すれば、到着予想時間を確認し、ストレッチャーやベッドの準備、検査室・検査技師の手配、カルテの作成を並行して行いながら、到着を待つ。特に外国人旅行者の場合は、言葉の理解度だけでなく、いつまで大阪にいるかや旅行保険の請求に必要な英語の診断書の要否も受け入れの判断基準になる。

最近は救急車に通訳設備が付いているので、外国人患者の問い合わせが多くなってきた。しかし、受け入れ側の体制はまだまだで、言葉が通じないことを理由にお断りすることもなかなか少なくならない。私が担当する時間帯は、クレジットカードの取り扱いが出来ず、保険診療も出来ないの、預り金をして後日の清算も必要になる。様々な理由から、搬入をお断りすることも多く、残念に感じている。

今後は病院と協力して、ホームページや院内外の表示や問診票等の書類の多言語化を進め、医師・看護師だけでなく事務スタッフの外国語教育も含め外国人患者の受け入れの体制をより充実させ、より良い医療を提供すべく作業を進めている。



【筆者紹介】角野浩二 (かくの・こうじ)

NPO 法人みのお外国人医療サポートネットの事務局担当。山口県出身。現在は箕面市在住。協会が大阪大学箕面キャンパス 3 階で展開する、学生・若者が地域とつながる居場所「ひとこま」の常連でもある。

唐木幸子バレエスタジオ

やさしいバレエの基本動作を正しく身につけて
美しい姿勢と健康を保ちましょう

「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法 (Diploma) 取得



唐木幸子バレエスタジオ 検索



TEL 072-721-2576

〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅前

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT 会員



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ



トーク

7/5 (土)
14:00-16:00

戦後 80 年在日コリアン オールドカマー・ニューカマー語り継ぐ今
日本の現代史の 80 年を、地域に住む二人の個人史から捉えなおします。
◎ ペヘジャ (在日 2 世、みのおセッパラムプロジェクト元共同代表)
◎ イヒョンスク (韓国出身、多様な背景のある学習者が自己開示ができる学び場づくりに取り組む)

場 所: comm cafe
参加費: 無料 (フンドリンク制)
定 員: 20 名 (申込み先着順)
問合せ: 072-727-6912



申込み

語学

7/11・18・25
(金)
10:30-12:00

ベンガル語入門講座

文字の書き方やあいさつを中心に、ベンガル語の基本を学びましょう。
◎ タヘルジャマン・カジ

定 員: 10 名
場 所: 市民ギャラリー「チカノバ」
参加費: 10,000 円 (全 3 回)
申込み: 右記 QR コードまたは電話から
申込み・問合せ: 072-734-8711



申込み

語学

7/12・19・26
(土)
10:30-12:00

やさしいフランス語の基本講座

フランス語ネイティブの講師とフランス語の基本を学びましょう。
◎ シャペリエール・ノエミ

定 員: 10 名
場 所: 市民ギャラリー「チカノバ」
参加費: 10,000 円 (全 3 回)
申込み: 右記 QR コードまたは電話から
申込み・問合せ: 072-734-8711



申込み

総会

7/12 (土)
13:30-16:30

ボランティア総会

さまざまな事業で活躍するボランティアのほか、大学、福祉会、小・中学校など…多様な関係者が一同に集まり、これからの協会活動や地域について語ります。第 2 部では、comm cafe で参加者同士の交流も兼ねて、お茶会を開きます。

対 象: ボランティア・協会関係者
場 所: 多文化交流センター
参加費: 無料
申込み: 【ボランティア】 GC へ
【協会関係者】 電話などで
申込み・問合せ: 072-727-6912

詳細は
電話で
問合せ
ください

コンサート

7/12 (土)
18:00-20:30

分断を乗り越えるチャリティコンサート

プロのヴィオラ奏者によるチャリティコンサートと、ジャーナリストによるウクライナの最新情報の報告があります。材料費を除いた収益は、「国境なき医師団」に寄付します。
◎ 吉田 馨 (ヴィオラ奏者) ◎ 玉本 英子 (アジアプレス)

場 所: comm cafe
料 金: 一般 3,500 円
賛助会員、22 歳以下 2,500 円
定 員: 60 名 (申込み先着順)
申込み・問合せ: 072-727-6912

電話で
申込み

読書会

7/13 (日)
14:00-16:00

Sunday Book Review

1930 年代の米国が舞台の E.B. ホワイト 著『Charlotte's Web』を一緒に英語で読む読書会です。※今回のみ第 2 日曜
◎ スミス マデリン (箕面市立南小学校 ALT)

場 所: 多文化交流センター
参加費: 無料 (別途、参加者・講師
ドリンク代等 600 円程度)
申込み・問合せ: 072-727-6912

電話で
申込み

説明会

7/19 (土)
10:00-11:00

ホストファミリー 募集説明会

留学生を「家族の一員」として、迎えませんか? 協会では、宿泊を伴わない留学生との交流活動「ホームビジット」の募集説明会と開催します。

場 所: 多文化交流センター
参加費: 無料
申込み: 右記 QR コードから
問合せ: 072-727-6912



申込み

ワークショップ

8/9 (土)
① 10:30-11:30
② 14:30-15:30

英語で風鈴作りワークショップ

英語を使いながら、切り絵を使った風鈴を作ります。小学 3 年生から参加できます。電話か「チカノバ」Instagram の DM から申し込みください。 ◎ オリバー・ユジン

定 員: ① 小学 3 ~ 6 年生...10 名
② 大人 (中学生以上) ...10 名
場 所: 市民ギャラリー「チカノバ」
参加費 (材料費込): ① 2,000 円 ② 2,500 円
申込み・問合せ: 072-734-8711



チカノバ
インスタ

KIMONO CHALLENGER 着物教室

初めてでも大丈夫! Let's enjoy wearing Kimono!

初心者向けの着付け教室を始めます

基本の着付けから学べます

海外の方も大歓迎! 簡単な英語対応可

講師は着付け技能士 1 級 (国家試験) 取得

お問い合わせ anitomo23@outlook.jp



CERES_KIMONO

インスタもあります!



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの団体へお願いします。

上映会

7/6 (日)

13:30 開場

13:50-15:30 上映
15:30-16:30 トーク

パレスチナとつながる映画上映会 『採集する人々』

パレスチナの人々の暮らしに息づく野草採集の文化。イスラエル占領下、この伝統的な採集行為が違法化された。フィクションとドキュメンタリー、アーカイブ映像を織り交ぜながら描き出したジュマーナ・マンナーア監督の作品を上映する。

◎ トークゲスト：戸田 ひかる (映画監督) ※前月号掲載時、QR コードに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

定 員：45 名 (申込順)

場 所：とよなか男女共同参画推進センター
すてっぴ視聴覚室 (エトレ豊中 5F)主 催：パレスチナとつながる写真展
PROJECT マクルーバ

問合せ：ppp.maquluba@gmail.com



申込み

セミナー

毎月第三木曜日

7/17 (木)

19:00-20:00

マンズリー多文化サロン インドネシア語編

『インドネシア・バリにおけるバリ語山地方言社会』

大阪大学の教員が、諸外国・諸地域の文化や生活などを紹介。
*オンライン (Zoom) でも参加可能 (HP から要事前申込み)

◎ 原 真由子 (大阪大学 人文学研究科 教授)

参加費：無料

場 所：大阪大学箕面キャンパス 1F 大講義室

申込み：不要 (会場参加)

外国語学部 HP から (Zoom)

主 催：大阪大学外国語学部

申込み・問合せ：072-730-5013

Zoom 参加
申込み

コンサート

7/19 (土)

13:00 開場

14:00 開演

初夏に輝くチャリティコンサート in みのお 2025

日本とドイツで活躍中の奏者たちによるアンサンブルコンサートです。7/12(土)「分断を乗り越えるチャリティコンサート」で演奏される吉田馨さんも出演。このコンサートの収益金は「ゆめ風基金」に寄付します。

場 所：メイプルホール大ホール

参加費：前売 3,000 円/当日 3,500 円

大学生以下 1,000 円

主 催：みのおチャリティコンサート実行委員会

申込み・問合せ：050-7109-7010 (中井)



申込み

講演会ほか

7/19 (土)

① 14:00-16:30 (講演会)
② 17:00-19:00 (ハンガリー料理と箕面ビールを楽しむ会)

さまざまな視点で世界を見る [ハンガリー編] 出会いが紡ぐ音と色の物語

毎回テーマを設定し、新たな視点が見られる講演をお届け。
①講演会「トランシルヴァニアの村と伝統刺繍との出会い」と座談会、クラリネット奏者のトーク&コンサートに続いて、②comm cafe ブースにて、グヤーシュ(パブリカを煮込んだスープ)やパラチンタ(クレープ)を提供。ほかにも、民族舞踊や楽器「チテラ」のコンサートなど、内容盛りだくさん! 箕面ビール販売も。

定 員：① 250 名 ② なし

場 所：大阪大学箕面キャンパス

① 1F 大講義室 ② 3F 阪大広場

参加費：① 1,000 円 (ポガーチャ 2 個付き)

② 入場無料

申込み：① 右記 QR コードから ② 不要

主催・問合せ：大阪大学外国語学部・
人文学研究科外国語専攻

申込み

トーク

7/19 (土)

15:00-16:30

『部落フェミニズム』刊行記念
誰がマイノリティを見えなくしているのか

被差別部落にルーツをもつ 9 人の女性たちが、それぞれの研究や活動現場から「部落」を語った本書の刊行を記念したトークイベント。オンライン配信もあります。

◎ 川崎 那恵 ◎ 吉野 報 ◎ 熊本 理抄 (司会)

場 所：MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店

4 階イベントスペース

※オンライン配信あり

参加費：1,650 円

申込み・問合せ：右記 QR コードから



申込み

まつり

8/2 (土)

17:00-20:30

ふれあい納涼祭

昨年度に引き続き、豊川南小グラウンドでのお祭りを今年も開催します! コムカフェからはキューバのラップサンド・ベイクドポテトを販売するほか、地域の皆さんの屋台や、インドネシア留学生協会出店のインドネシア料理も楽しめます!

場 所：豊川南小学校グラウンド

駐車場・駐輪場はありません。

あらかじめ、ご了承ください。

参加費：無料 (申込不要)

※雨天は翌日に順延

申込
不要

リサイクル

8/9 (土)

15:00-17:00

第 41 回 唐木幸子バレエスタジオ 秋・リサイクル
『小品集』『森の情景』

阪急箕面線・牧落駅にある唐木幸子バレエスタジオの発表会です。◎ゲスト出演：恵谷彰、今村泰典、水城卓哉

場 所：文化芸能劇場大ホール

参加費：無料

(チケットは不要です)

主 催：唐木幸子バレエスタジオ

申込み・問合せ：072-721-2576

主催者
HP

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか?



ボディに布を直接
のせて服をつくって
みましょう!
(立裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和 42~45 年 フランス・パリの洋裁学校にて立裁断、
デザイン等を修得

昭和 45~47 年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー

昭和 47 年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします! ◆パターンや立裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください!

●問合せ：〒562-0012 箕面市白島2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151

E-mail info@coupe-de-minami.com URL http://www.coupe-de-minami.com

7 月
July

comm cafe ランチカレンダー

こちらは、多文化交流センター (小野原) のコムカフェ 1 号店のメニューです

- ベジタリアン、ハラル、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。
また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook/Instagram をご覧ください。



ホームページ



Facebook



Instagram



AirPAY を導入しました！
クレジット決済、各種電子決済、
QR コード決済がご利用いただけます。

火・木～土

9:30-11:30

カフェタイム

11:30-14:00

日替わりランチ (1,100円)

14:00-17:00

カフェタイム

日・祝日

9:30-17:00

カフェタイム

カフェタイムはスナック・ドリンクを提供します

お知らせ

2025 年 4 月から 1 号店 (小野原) の営業日が変更になっています (水曜定休です)。水曜は箕面船場阪大前駅「チカノバ」にある 2 号店がオープン (11:00-14:00&16:00-20:30) していますので、ぜひそちらをご利用ください。(クーポン利用可！)

ス… スナックの日

イ… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どうようび	にちようび
	1 コスさん 《タイ》	2 店休日	3 ヘバさん 《シリア》 HALAL	4 山口さん 《中国》	5 ス MAFGA スナック イ オールドカマー・ ニューカマー 語り継ぐ今 (P.4 参照) 14:00-16:00	6 世界の朝ごはん ノックさん 《タイ》 10:00 ~ 13:00
7 休館日	8 ナースさん 《インド》	9 店休日	10 山口さん 《中国》	11 ノックさん 《タイ》	12 ス MAFGA スナック イ 分断を乗り越える チャリティコンサート (P.4 参照) 18:00-20:30	13 ス MAFGA スナック
14 休館日	15 ファルザナさん 《バングラデシュ》 HALAL	16 店休日	17 ヘバさん 《シリア》 HALAL	18 ス MAFGA スナック	19 ノックさん 《タイ》	20 世界の朝ごはん ハディさん 《セネガル》 10:00 ~ 13:00
21 祝日 ス MAFGA スナック	22 ホーさん 《香港》	23 店休日	24 ス MAFGA スナック	25 洪さん 《コリア》	26 ルーパさん 《インド》 VEG ラクトベジタリアン	27 ス MAFGA スナック
28 休館日	29 ファルザナさん 《バングラデシュ》 HALAL	30 店休日	31 チーム・シカモ 《多国籍》			

「めろん」 編集スタッフ

【ボランティア】井嶋真佐子、荻野克彦、黒田アリサ、崔聖子、鳥羽山良平、山下三千世、鷲尾則昭

【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、坂口ピーター